

2021年3月9日

フェアアットカウンティパブリックスクールのご家族の皆様へ:

今週、私たちの中学と高校は、家族が対面学習を選んだ6年生、9年生、12年生の生徒たちが月曜日に戻ってきたことで話題となりました！生徒たちは、マスクの後ろでニコニコしながら、友達や先生に挨拶をしていました。すぐにクラス替えとバックパックスの習慣に戻りました。

私たちのコミュニティがCOVID-19の普及を食い止めるために1月から行ってきた進歩は、本当に素晴らしいものでした。1月9日の7日間平均ケース数は252でした。2月8日の7日間平均は127でした。今日の、7日間平均が49であったことを報告できることを嬉しく思います！

また、毎週火曜日には、FCPS対面マトリックスの一部として複数のデータポイントをレビューし、すべての指標がキャンパスへの復帰を引き続きサポートしていることをレポートできることをうれしく思います。

次の月曜3月15日、家族が対面指導を選択したプレスクールと7、8、10、11年生の生徒は、ボーマント、ブライアン・ステーション、クローフォード、エディスJ.ヘイズ、ジェシー・クラーク、リーズタウン、LTMS、モートン、SCAPA、サザン、テイツ・クリーク、ウィンバーンの中学、ブライアン・ステーション、フレデリック・ダグラス、ヘンリー・クレイ、ラフィアット、ポール・ローレンス・ダンバー、テイツ・クリークの高校に戻る予定です。

カーターG.ウッドソンアカデミー、イーストサイドテクニカルセンター、ファミリーケアセンター、ローカストトレースアグリサイエンスセンター、マーティンルーサーキングアカデミー、オポチュニティーミドルカレッジ、サウスサイドテクニカルセンター、STEAMアカデミー、サクセスアカデミー、ラーニングセンター、ザ・ステーブルズに通う中高生の交通問題を解決するために今も取り組んでいます。私たちは3月15日までに次のステップをご家族にお知らせします。

すべての学年がキャンパスに戻ってくることを楽しみにしています。生徒、従業員、家族、そしてコミュニティ全体が一丸となって、生徒を第一にする解決に力を注いでくれたことに感謝しています

COVID-19は、私たちが想像もしなかったような方法で、私たちのコミュニティ、連邦、国家にチャレンジをしてきました。ケンタッキー州でのパンデミック発生から1年が経過し、このウイルスと戦うためのツールと知識を身につけた今、私は私たち一人一人が、過去12カ月間に私たちがどのように強くなったかをよく考えてみることを奨励します。

フェアットカウンティパブリックスクールは、ワールドクラスのサービスを提供し、トップクラスの教育者とサポートスタッフを擁する素晴らしい地区です。教育を重視し、アメリカで最も教育水準の高い地域社会から比類なき支援を受けている熱心な家庭の優秀で有能な生徒にサービスを提供しています。協力して作業することで、私たちの最高の日々に向かって確実に進むことができます。

敬具

マーリーン・ヘルム

フェアットカウンティパブリックスクール最高責任者代理